

選べる

4種の香りの表面麻酔剤



歯科用表面麻酔剤

劇薬 処方箋医薬品 薬価基準収載

包装 20g

プロネスパスタアロマ

【成分】(100g中) アミノ安息香酸エチル10g、テトラカイン塩酸塩1g、ジブカイン塩酸塩1g、ホモスルファミン2g

● 効能・効果、用法・用量、禁忌(原則禁忌を含む)、使用上の注意等については添付文書を参照してください。 注意—医師等の処方箋により使用すること

各写真を
こすると
香ります。

プロネスパスタアロマの特長

4種の香り(ストロベリー、マスカット、マンゴー、ミント)からお選びいただける表面麻酔剤です。

表面麻酔時の不快感をやわらげます。

- **フレーバー**(香料)が、麻酔薬特有の苦みをマスキングします。
- 適度な**粘稠性**を有する**水溶性ペースト**を基剤としているので、液だれの心配がなく、麻酔部位を局限できます。

3種の麻酔薬が配合されています。

- 代表的な表面麻酔薬である**アミノ安息香酸エチル(10%)**を主成分とし、さらに麻酔効力と持続性に優れた**テトラカイン塩酸塩(1%)**および**ジブカイン塩酸塩(1%)**が配合されています。

抗菌成分ホモスルファミンを配合しています。

- 常に衛生的な状態でご使用いただけます。



歯科用表面麻酔剤

プロネスパスタアロマ

PRONES-PASTA AROMA

販 売 名	和名 プロネスパスタアロマ 洋名 PRONES-PASTA AROMA	規 制 区 分	劇薬、処方箋医薬品 注)
一 般 名	アミノ安息香酸エチル、テトラカイン塩酸塩 ジブカイン塩酸塩、ホモスルファミン	日本標準商品分類番号	87271
貯 法	遮光・気密容器・室温保存	承 認 年 月 日	1997年3月14日
使 用 期 限	外箱等に記載	承 認 番 号	20900AMZ00270000
		薬 価 基 準 収 載	1997年7月
		製 造 販 売 元	日本歯科薬品株式会社

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

【禁忌(次の患者には使用しないこと)】

1. 本剤の成分又は安息香酸エステル系局所麻酔剤に対し、過敏症の既往歴のある患者
2. メトヘモグロビン血症のある患者(症状が悪化するおそれがある。)

【組成・性状】

本剤は香料の異なる4種類の製品(ストロベリーフレーバー、マスカットフレーバー、マンゴーフレーバー、ミントフレーバー)がある。

	成 分	100g中の分量
有効成分	アミノ安息香酸エチル	10g
	テトラカイン塩酸塩	1g
	ジブカイン塩酸塩	1g
	ホモスルファミン	2g
添 加 物	マクロゴール400、マクロゴール4000、プロピレングリコール、 パラオキシ安息香酸メチル、サッカリンナトリウム、香料*	

* 「ストロベリーフレーバー」、「マスカットフレーバー」はエタノール、「マンゴーフレーバー」はバニリン、ベンジルアルコール、エタノール、「ミントフレーバー」はバニリン、エタノールを含む。

本剤は淡黄色の軟膏様で、わずかに特異なおいがあり、味はやや甘く、舌を麻ひする。

【効能・効果】

歯科領域における表面麻酔

【用法・用量】

適量を局所に塗布する。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

1. まれに(0.1%未満)ショックあるいは中毒症状を起こすことがあるので、局所麻酔剤の使用に際しては、常時、直ちに救急処置のとれる準備が望ましい。
2. 本剤の使用に際し、その副作用を完全に防止する方法はないが、ショックあるいは中毒症状をできるだけ避けるために、次の諸点に留意すること。
 - ア. 患者の全身状態の観察を十分に行うこと。
 - イ. できるだけ必要最小量にとどめること。

〔副作用〕

● 重大な副作用

1. ショック

ショックがあらわれることがあるので観察を十分に行い、血圧降下、顔面蒼白、脈拍の異常、呼吸抑制などの症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

2. 中枢神経

振戦、痙攣などの中毒症状があらわれることがあるので、観察を十分に行い、このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、ジアゼパム又は超短時間作用型バルビツール酸製剤(チオペンタールナトリウムなど)の投与などの適切な処置を行うこと。

● その他の副作用

頻度不明	
中枢神経 ^{注1)}	眠気、不安、興奮、霧視、眩暈、悪心・嘔吐等
過 敏 症	蕁麻疹等の皮膚症状、浮腫等
血 液 ^{注2)}	メトヘモグロビン血症

注1) このような症状があらわれた場合は、ショックあるいは中毒へ移行することがあるので、患者の全身状態の観察を十分に行い、必要に応じて適切な処置を行うこと。
注2) このような症状があらわれた場合は、必要に応じて適切な処置を行うこと。

〔高齢者への使用〕

高齢者では、生理機能の低下により、麻酔に対する忍容性が低下していることがあるので、患者の全身状態の観察を十分に行うなど慎重に使用すること。

〔妊婦、産婦、授乳婦等への使用〕

妊娠中の使用に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。

〔小児等への使用〕

小児等に対する安全性は確立していない。

〔適用上の注意〕

1. 麻酔発現後は脱脂綿などでふきとり、術後うがいをして本剤を洗去するよう患者を指導すること。
2. 本剤は、歯科用だけに使用すること。

【取扱い上の注意】

1. 本剤は「劇薬」であるので、取扱いに注意し、他の物と区別して保管すること。
2. 使用後は密栓し、直射日光を避けて保管すること。

【包装】

20g(チューブ入り)

(ストロベリーフレーバー、マスカットフレーバー、マンゴーフレーバー、ミントフレーバーの4種あり)

● 販売店名